



今シーズンはコロナと同時流行の恐れ インフルエンザ

令和4年10月12日
富山県感染症情報センター
(富山県衛生研究所内)
(0766-56-5431 直通)

感染症発生動向速報

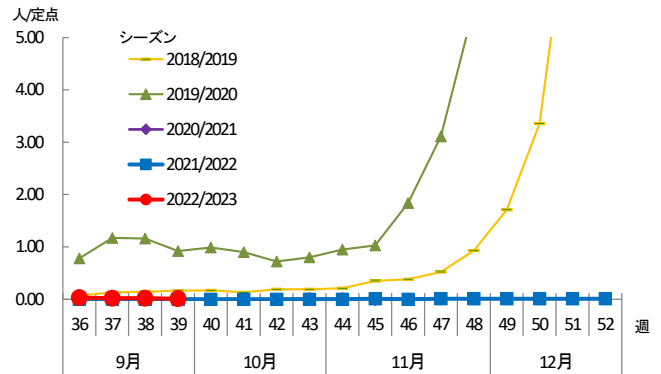
(令和4年第40週分・10月3日～10月9日)

《インフォメーション》

●インフルエンザ

全国の今シーズン(2022/2023)のインフルエンザの発生は、新型コロナウイルス流行下の2020/2021、2021/2022シーズンに引き続き、過去5年の9～12月と比較して少ない状況となっています(右上図)。富山県内では定点医療機関で1例(A型)報告されています。しかし、2020/2021、2021/2022シーズンの9月の報告数が無かったのに対し、今シーズンは全国各地で散発的に発生しています(右下表)。また、今年の5～8月には南半球のオーストラリアにおいてインフルエンザが流行しました(約80%がA香港型)。

過去5年間の9～12月のインフルエンザ定点報告数の推移(全国)



新型コロナウイルス流行前は、わが国のインフルエンザは例年12月から翌年の3月頃にかけて流行していました。臨床像としては、38℃以上の発熱、頭痛や関節痛・筋肉痛などの全身症状が特徴です。高齢者や持病のある方では肺炎合併のリスクがあります。小児ではまれに脳炎・脳症を発生します。重症化予防対策として、流行前のインフルエンザワクチン接種が有効です。今シーズンは新型コロナウイルスとの同時流行も懸念されることから、積極的なワクチン接種が推奨されます。インフルエンザワクチンは、接種の効果が現れるまで約2週間かかりますので、早めの接種を検討しましょう。またワクチンの効果は約5ヵ月間持続するとされています。

過去5年間における9月のインフルエンザ定点報告数(全国)

		(人/定点)				
月	週	2018/2019	2019/2020	2020/2021	2021/2022	2022/2023
9月	36	0.07	0.78	0.00	0.00	0.03
	37	0.13	1.17	0.00	0.00	0.02
	38	0.14	1.16	0.00	0.00	0.02
	39	0.16	0.92	0.00	0.00	0.01

《全数報告の感染症》

- 新型インフルエンザ等感染症 新型コロナウイルス感染症 2,307件(10/4(火)～10/10(月)公表分)
- 二類感染症 結核 3件(①第39週診断分:80歳代、男性 ②③共に70歳代、男性)
- 三類感染症 腸管出血性大腸菌感染症 1件(20歳代、女性、O111、VT1VT2)
- 四類感染症 E型肝炎 1件(第39週診断分:70歳代、女性)
レジオネラ症 2件(①70歳代、男性、肺炎型 ②80歳代、男性、肺炎型)
- 五類感染症 カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 2件(①第38週診断分:60歳代、女性 ②90歳代、男性)
梅毒 2件(①40歳代、男性、無症候 ②50歳代、男性、無症候)

《定点報告の感染症》

今週の県内上位6疾患		定点あたりの数	
順位	疾病名	今週(増減)	先週
1位	感染性胃腸炎	1.66(↓)	2.17
2位	手足口病	1.48(↓)	1.69
3位	RSウイルス感染症	1.28(↓)	1.79
4位	ヘルパンギーナ	0.55(↓)	0.66
5位	突発性発しん	0.28(↑)	0.21
6位	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.24(↑)	0.14



○感染症発生動向調査報告状況（令和4年第40週 令和4年10月3日～令和4年10月9日）

分類	疾患	今週報告分（第40週）						累積報告数（令和4年第1週（1月3日）～）						
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	
二類感染症	結核			1		1	2	2	4	31	11	30	78	
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症					1	1	2	2	4	1	11	20	
四類感染症	E型肝炎							1	1				2	
	つつが虫病								1				1	
	レジオネラ症					2	2	4		10	5	13	32	
五類感染症	アメーバ赤痢									1		2	3	
	ウイルス性肝炎									3			3	
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症					1	1			5	2	9	16	
	急性脳炎									4			4	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症							3		5		8	16	
	後天性免疫不全症候群									1		1	2	
	侵襲性インフルエンザ菌感染症									1		4	5	
	侵襲性肺炎球菌感染症									3		5	8	
	水痘（入院例）								1	1			3	5
	梅毒				1	1		2	2		9	4	24	39
	播種性クリプトコックス症											3	3	
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症											1	1	
定点疾病 (下段は定点当たりの患者数を示す)	インフルエンザ									2			2	
	RSウイルス感染症	1 0.25	3 1.00	22 2.75	2 0.50	9 0.90		37 1.28	34	68	352	76	388	918
	咽頭結膜熱	2 0.50		1 0.13				3 0.10	59	37	156	12	117	381
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎			4 0.50		3 0.30		7 0.24	33	10	115	22	195	375
	感染性胃腸炎	11 2.75	6 2.00	18 2.25	2 0.50	11 1.10		48 1.66	680	662	1,726	617	2,085	5,770
	水痘					1 0.10		1 0.03	3	9	49	3	34	98
	手足口病	2 0.50	4 1.33	17 2.13	6 1.50	14 1.40		43 1.48	79	171	552	67	453	1,322
	伝染性紅斑								2	1	5	1	7	16
	突発性発しん			2 0.25		6 0.60		8 0.28	24	26	124	31	101	306
	ヘルパンギーナ	2 0.50		8 1.00		6 0.60		16 0.55	92	113	71	4	66	346
	流行性耳下腺炎			1 0.13				1 0.03	1		6	4	1	12
	流行性角結膜炎								10	4	9			23
	細菌性髄膜炎											1	1	2
	無菌性髄膜炎												1	1
	マイコプラズマ肺炎									1	1	1		3
	インフルエンザによる入院患者（※1）													0

本週報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。 ※1 インフルエンザによる入院患者累計報告数は、令和4年第36週（9月5日）～の集計です。

分類	疾患	10月4日(火)～10月10日(月)公表分							累積報告数（9月27日～）医療機関の所在地ベース						
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	その他	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	その他	計
新型コロナウイルス感染症等 感染症	新型コロナウイルス感染症	298	135	591	250	898	135 ^{※3}	2,307	587	361	1,332	571	1,779	316 ^{※3}	4,946
		※2 県報道発表資料の公表日に基づく集計 ※3 陽性者登録センター分 ※4 県外、居住地非公表分							累積報告数（令和4年1月3日～9月26日）感染者居住地ベース						
								11,056	9,713	36,512	13,093	51,566	390 ^{※4}	122,330	